

小中分教室設置状況

(1) 分教室

学校名	分教室名	設置場所	設置	学級/生徒数
小諸養護学校	ゆめゆりの丘分教室	佐久西小 (佐久穂町)	H18	4/6
		佐久中 (佐久穂町)		2/8
伊那養護学校	はなももの里分教室	中沢小 (駒ヶ根市)	H20	4/9
		東中 (駒ヶ根市)	H22	3/6

- ・ 特別支援学校に通う遠距離通学者の負担軽減を目的に、遠隔地の小中学校内に設置してきた。

(2) 教室設置

- ・ 長野養護学校 三輪教室 (長野ろう学校内) H25 設置 現在 11 名利用

(3) 聴覚障がい

- ・ 長野ろう学校きこえの教室 (小諸) H16 設置 現在、幼児 2 名が利用
- ・ 松本ろう学校聞こえの教室 (飯田、木曾、茅野) H16 設置 現在はサテライト

効果

小中学校内への分教室設置の効果 (これまでの成果より)

- ・ 通学の負担軽減。
- ・ 分教室でも障がいに応じた専門的な支援を受けることが可能。
- ・ 同地域に育つ同年代の児童生徒が、障がいの有無にかかわらず日常的に交流できる。
- ・ 関係する地域や保護者、教員のインクルーシブな教育に対する理解向上につながる。

<須坂支援学校>

- ・ 平成 22 年に設置した長野養護学校須坂分教室は、平成 23 年に保護者と地域の強い要望をうけ、須坂市立須坂支援学校として開校した。
現在 小学部 16 名、中学部 10 名

<その他>

- ・ 上記のほかにも、いくつかの自治体から設置要望があったが、対象生徒の一定集団規模の継続が難しくかったり、保護者や自治体の意識統一が図られなかったりして、設置につながらなかった。